PK9C.30	非吸収性外科的材料の機械的合併症、他に記載のないもの
PK9C.31	永久縫合の機械的合併症
PK9C.3Y	損傷又は危害を伴うその他の明示された又は詳細不明の医療機器、外科機械、材料又は機器
PK9C.3Z	損傷又は危害を伴うその他又は詳細不明の医療機器、外科機械、材料又は機器、詳細不明
PK9C.4	損傷又は危害を伴うその他又は詳細不明の医療機器、種々の機器、他に分類されないもの
PL00－PL0Z	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う物質
PL00	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う薬物、薬剤又は生物学的製剤
PL01	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療
PL01.0	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療、薬草調剤又は処方
PL01.1	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療、栄養サプリメント、ビタミン又はミネラル
PL01.2	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療、他に分類されないもの
PL01.Y	その他の明示された治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療
PL01.Z	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う代替又は伝統医療、詳細不明
PL0Z	治療目的の使用における損傷又は危害を伴う物質、詳細不明
PL10	その他のヘルスケアに関連した損傷又は危害の原因
PL11	外科的又はその他の医学的処置に伴う損傷又は危害の様式
PL11.0	損傷又は危害の様式としての切断、穿刺又は裂孔
PL11.1	損傷又は危害の様式としての処置中の火傷
PL11.2	損傷又は危害の様式としての塞栓
PL11.20	損傷の方法としての空気塞栓
PL11.2Y	その他の明示された損傷又は危害の様式としての塞栓術
PL11.2Z	損傷又は危害の様式としての塞栓術、詳細不明
PL11.3	損傷又は危害の様式としての偶発的な体内への異物留置
PL11.4	損傷又は危害の様式としての無菌処置の失敗
PL11.5	損傷又は危害の様式としての誤った場所又は誤った側で行われた処置
PL11.6	損傷又は危害の様式としての圧迫
PL11.Y	外科的又は医学的処置に関連したその他の明示された損傷又は危害の型
PL11.Z	外科的又は医学的処置に関連した詳細不明の損傷又は危害の型
PL12	外科的又はその他の医療機器に伴う損傷又は危害の様式、インプラント又はグラフト
PL12.0	損傷又は危害の様式としての構造的機器の欠陥
PL12.1	損傷又は危害の様式としての機能的機器の欠陥
PL12.2	損傷又は危害の様式としての機器による穿孔又は突出
PL12.3	損傷又は危害の様式としての機器の閉塞
PL12.4	損傷又は危害の様式としての除去、誤接続又は接続不良
PL12.5	損傷又は危害の様式としての術者の過失
PL12.6	損傷又は危害の様式としての術者の過失及び機器の欠陥の複合又は相互作用
PL12.Y	外科的又はその他の医療機器、インプラント又はグラフトに伴うその他の明示された損傷又は危害の様式
PL12.Z	外科的又はその他の医療機器、インプラント又はグラフトに伴う損傷又は危害の様式、詳細不明
PL13	薬物、薬剤又は生物学的製剤への曝露に伴う損傷又は危害の様式
PL13.0	損傷又は危害の様式としての物質の過量投与
PL13.1	損傷又は危害の様式としての過少投与
PL13.2	損傷又は危害の様式としての正しい投与又は投与量を背景とした薬物関連損傷又は危害
PL13.3	損傷又は危害の様式としての誤った物質
PL13.5	損傷の方法としての誤った投与期間又は一連の治療
PL13.50	損傷の方法としての正しくない薬物又は薬剤の投与経路
PL13.51	損傷の方法としての正しくない薬物又は薬剤の投与速度
PL13.52	損傷の方法としての正しくない薬物又は薬剤の投与タイミング
PL13.53	損傷の方法としての正しくない薬物又は薬剤の投与期間